保護者等向け　児童発達支援評価表

公表日：令和８年３月９日

事業所名：児童発達支援　児童発達支援センター　　対象人数（保護者）59人　回答者数 35人　回収 59.3%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	34	1			空き教室も活用して、発達の状況に応じてグループ分けして活動できています。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	20	10	3	2	加配が必要な状況で、必ずしも十分ではない場合があるように思う。 単身登園したくても、職員数が少ないためにできないので。また、単身児に対して1～2人の職員配置では先生方が大変そうに見えるので、本来はもう少し多くしてフリーで対応できる先生がいる配置になっていれば、もっと余裕をもって活動できるのだろうなと感じます。 足りないと感じる時がある。	国の配置基準は満たしておりますが、ご意見の部分は出来る範囲で改善をしていきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	30	3		2	一日の活動を写真で白板に掲示していただいているのはありがたいです。中には古い写真があり、実際の活動の様子と違ったりして逆に子どもが混乱することがあったので、一年に一度くらいは更新していただけると助かります。	古い写真については更新していきます。お子様にわかりやすい環境設定を工夫していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	33	1		1		今後も心地よく過ごせる環境づくりを心掛けていきます。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	32	2		1	職員の方々によって差が大きいように思う。 療育について熱心に勉強されていることが窺える先生の姿勢には頭が下がります。ただ、せっかくの知識が親に還元される機会があまりなく、雑談時に少しアドバイスがある程度です。本当はもっと一人一人の課題に対して、今日または今月の目標、〇〇が弱いので〇〇という声かけをしましょう、というような親に対する指導も欲しいです。子どもに対する接し方が合っているのか分からず自信のないまま通っています。	引き続き研修や担当職員同士で連携を密に行っていきます。また、嘱託や南西部地域療育センターの言語聴覚士、作業療法士、臨床心理士の専門性を活かし、アドバイスを療育に取り入れております。 保護者の方にお伝えする機会の設定を検討します。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	32		1	2		支援プログラムをホームページにて公表しております。またクラスごとの年間療育計画を懇談会にてお伝えしています。５領域を含め、発達全般を向上させることを支援内容に含め、進めていきます。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	31	3		1		ご家族と面談を行いお子様の様子を拝見させて頂いた上で個別支援計画を作成しています。 また、半年に一度、個別支援計画の経過とご家庭や園での様子を伺うため面接の機会を設けさせていただき共有するよう努めています。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	28	3		4		児童発達支援という事業は国が定めた児童発達支援ガイドラインに基づいて提供されています。 ガイドラインに沿って個別支援計画には本人支援、家族支援、移行支援、地域支援の目標を設定しています。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	31	2	1	1	支援計画の書類上はいろいろと書いてあったとしても、職員数が足りていないので、きめ細やかに一人一人の課題にあった活動ができているようには見えない。たまにグループ分けはあるものの、基本的に同じプログラムで一斉に活動しています。	集団療育の特徴を活かしながら、お子様毎の状況を把握し、個別支援計画に沿ってプログラムを作成し療育を行うよう努めていきます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	31	2	1	1	同じ活動を繰り返すことで、子供がどの活動も安心して取り組めるようになることが重要と聞いている。この質問の意図が分からない。	積み重ねることによって見通しが持てるよう、繰り返し行うプログラムもあります。子どもたちが様々な経験を通して好きな事・得意なことを広げていけるよう、季節に沿ったプログラムや年齢に応じた必要なプログラムを行っています。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	26	3		6		今年度は東朝霞保育園・北朝霞保育園・北美保育園・にいくら保育園と交流保育を実施しました。来年度も交流保育を実施できるように調整していきます。

保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	33	2				利用希望があった時、初回利用の時、契約更新の時に運営規程の内容や利用者負担額等について説明しております。 また、法令の改正による報酬改定、料金の変更の際も丁寧に説明をし、ご理解いただいて施設をご利用頂けるよう心掛けていきます。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	30	2	1	2		個別にお時間を頂き個別支援計画の説明を行わせていただいております。具体的に例を示しながらわかりやすいように説明するよう心がけていますが、ご不明点等ございましたらご質問ください。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	35					今年度は、「集団の選び方」「就学情報提供会」「保護者サロン（南西部地域療育センター主催）」を行いました。多くの保護者の方にご参加いただける時間・回数等の工夫をしていきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	35				体制の変更で来年から単身のお子さんが増える為日々の詳細を連絡することが更に難しくなると思う。それをカバーする為に個人面談するか個別のアンケートを取り、保護者が発達の状況で特に連絡してもらいたいことを1、2個リストアップしてもらうといいと思う。	ご提案ありがとうございます。ICTを活用しお子様の様子をお伝えしています。また、通常のご利用時に直近のお子様の様子や気になる事をお伺いするよう、保護者との細やかな関係づくりを心掛けていきます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	28	3	1	3		昨年度の自己評価のご意見を踏まえて、今年度、担任との個別面談を実施しました。その他ご希望があればいつでも面談を行いますので、お気軽にお声掛けください。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	34	1				お子様だけでなく、ご家族の不安や悩みに寄り添うことを心掛け支援していきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	26	5	1	3	土曜開所に下の子も連れて行ったことがあったが、まだ下の子が幼く母子分離ができないので幼いきょうだいでのイベント参加は保護者1人だと大変すぎて難しいと思う。本当にきょうだいイベントを実施するなら家族数限定で下の子を見るスタッフを配置するか、保護者２名OKにすれば有りかと思う。でも保護者２名参加したら保護者2人とも大変なので週末誰も休めないですね。 兄弟への支援は難しいと思うが、兄弟でできるイベントがあったら特別感があり、楽しく過ごせると思う。	土曜開所の運営について、ご意見を踏まえて企画していきます。ご家族皆さんで楽しめるようなイベントの企画を心掛けていきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	31			4		ご希望応じていつでも面談を行いますので、お気軽にお声掛けください。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	33	1		1		適時、オクレンジャーやプリントなどを配布及び掲示しながら説明を行い、意思の疎通や情報を共有しやすくなるように心掛けていきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	31	1		3	1ヶ月の活動予定がお知らせされるのが前の月の末日で、もう少し早く公表してほしい。	ご意見の点につきまして、検討していきます。 オクレンジャーにてお知らせ等の配信や、今回の自己評価の結果については、所内掲示やホームページにて配信をします。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	35					研修を強化し、更なる個人情報の取り扱いの徹底をしていきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	29	1	1	4	週1日しか登園していないため 不審者対策で玄関にロックをかけてもらえて感謝しています。	玄関のロックにつきまして、ご協力いただきありがとうございます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	29	1		5	週1日しか登園していないため	月１回、地震避難訓練または火災避難訓練を実施しております。来年度も、療育時間内に地震・火災を想定した避難訓練を実施する予定です。ご協力をお願いいたします。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	33			2		安全計画を策定し、職員研修や訓練を実施しています。

	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	27	1	1	6	今までそういったケースがないため	事故のないよう安全管理に配慮をしていますが、大きな事故や怪我が起きたときには速やかにご家族に連絡した上で職員が病院へお連れしています。また療育中の出来事については状況を説明しお子様の様子について共有するとともに、経過観察をお願いしています。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	35					場所や職員に慣れ、お子様が安心して通えるよう楽しい雰囲気づくりに努めています。課題や活動に取り組むことが難しいときも、事前に見通しを伝えるなどお子様に合わせた対応で取り組んでいます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	31	2		2		今後もより良い支援が提供できるよう職員の資質の向上のため研修を行ったり、お子様が楽しく学園をご利用頂けるようなカリキュラムやイベント等を企画していきたいと思います。
	29	事業所の支援に満足していますか。	32	1		2	重い障害を持って、他の事業所ではなかなか受け入れの難しい子どもも受け入れてくださっていることに感謝しています。先生方は熱心に取り組んでくださっています。	貴重なご意見ありがとうございます。今後もお子さん一人一人の個性に寄り添いながら、より良い支援が提供できるよう楽しく学園をご利用いただけるよう職員一丸となって努力してまいります。 皆さまのニーズにお応えできるよう努力してまいりますので、利用いただく中で、ご不明点等ございましたらお気軽にご質問ください。